

太田市国土強靭化地域計画 概要版(案)

1 はじめに

①国土強靭化とは？

「強さとしなやかさ」を備えた安全・安心な国土・地域・経済社会の構築を目指すもの

- 国土強靭化とは、災害に対する事前の備えとして、「起きてはならない最悪の事態」を念頭に置き、人命を守り、経済社会への被害が致命的にならず、迅速に回復する「強さとしなやかさ」を備えた安全・安心な国土・地域・経済社会を平時から構築することを目指すものです。

②計画改定の趣旨

- 本市では、令和元年東日本台風（台風第19号）等により市内各所で浸水被害等が発生しており、今後、発生が懸念される首都直下地震等の大規模地震も含め、防災・減災対策が急務となっています。
- 近年の地震や風水害等の教訓を踏まえながら、さらなる国土強靭化を推進するため、国が進める国土強靭化の考え方に基づき、あらゆる自然災害を見据え、平時のソフト・ハード両面の取組（備え）を位置づけた「太田市国土強靭化地域計画（以下「市地域計画」という。）」を改定するものです。

■令和元年東日本台風（台風第19号）被害状況



牛沢町 牛沢信号交差点 浸水状況

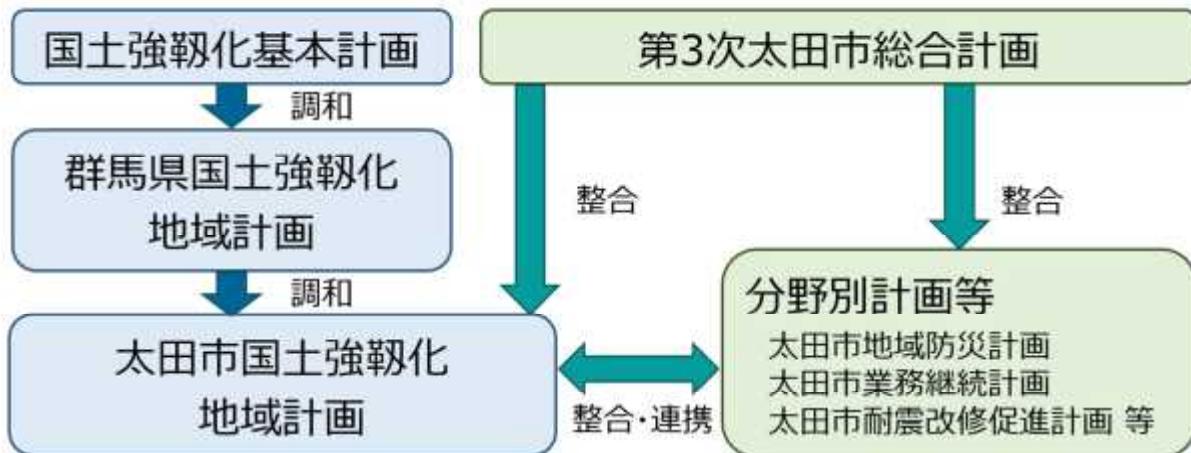


下田島町 石田川橋 越水状況

出典：令和元年東日本台風（台風第19号）【被害概要等報告書】（第2版）

③計画の位置づけ

- 市地域計画は、国土強靭化の観点から、**本市における様々な分野の指針**となるものです。
- 策定においては、本市の最上位計画である**「第3次太田市総合計画」**と整合を図るとともに**「分野別計画」と整合・連携**を図ります。



④計画期間

- 令和8年度を始期**とし、上位計画の見直し、社会経済情勢の変化、強靭化に関する施策の進捗状況等を踏まえながら、**必要に応じて所要の変更を加える**ものとします。

⑤計画の構成

- 市地域計画の構成は以下のとおりです。

章立て	内容
第1章 強靭化の基本的な考え方	1 基本目標 2 基本的な方針
第2章 脆弱性の分析・評価及び リスクへの対応方策	1 対象とする自然災害 2 事前に備えるべき目標及びリスクシナリオ(起きてはならない最悪の事態) 3 施策分野 4 重点化するリスクシナリオの選定 5 リスクシナリオ別の脆弱性の分析・評価及びリスクへの対応方策
第3章 計画の推進	1 分野別計画等の見直し 2 施策の推進と進捗管理
巻末資料	・マトリクス表

2 強靭化の基本的な考え方

①基本目標

国、県の計画を踏まえ4つの基本目標を設定

- 国の国土強靭化基本計画、群馬県国土強靭化地域計画に掲げられた基本目標を踏まえ、以下の4つの基本目標を設定しました。

1 人命の保護が最大限図られること

2 市及び地域社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持されること

3 市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化

4 迅速な復旧復興

②基本的な方針

- 市の取組に当たっては、**国や県、他自治体、民間事業者等の取組と連携**して、**総合的に推進**することとします。

方針	方針の概要
①取組姿勢	<ul style="list-style-type: none">・本市の強靭性を損なう本質的原因をあらゆる側面から検討しつつ、取組にあたること・時間管理概念を持ちつつ、長期的な視野を持って計画的な取組にあたること
②適切な施策の組み合わせ	<ul style="list-style-type: none">・ハード対策とソフト対策を適切に組み合わせて効果的に施策を推進すること・「自助」、「共助」及び「公助」を適切に組み合わせ、国、県、市民、民間事業者等と適切に連携及び役割分担して取組むこと
③効率的な施策の推進	<ul style="list-style-type: none">・人口の減少等に起因する市民の需要の変化、社会資本の老朽化等を踏まえるとともに、財政資金の効率的な使用による施策の持続的な実施に配慮して、施策の重点化を図ること
④地域の特性に応じた施策の推進	<ul style="list-style-type: none">・人のつながりやコミュニティ機能を向上するとともに、市内各地域において強靭化を推進する担い手が適切に活動できる環境整備に努めること・女性、高齢者、子ども、障がい者、外国人等に十分配慮して施策を講じること

3 脆弱性の分析・評価及びリスクへの対応方策

①事前に備えるべき目標及びリスクシナリオの設定

6つの事前に備えるべき目標及び 25 項目の

リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）を設定

- 4つの基本目標の実現に向け、達成すべきより具体的な目標として **6つの「事前に備えるべき目標」を設定** しました。
- 6つの事前に備えるべき目標を達成するうえで妨げとなる事態として **25項目のリスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）を設定** しました。

赤字：シナリオのキーワード

事前に備えるべき目標（6）	リスクシナリオ（25）
①あらゆる自然災害に対し、直接死を最大限防ぐ	<p>1-1 大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊による多数の死傷者の発生</p> <p>1-2 地震に伴う密集市街地等の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生</p> <p>1-3 突発的又は広域的な洪水に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（ため池の損壊によるものや、防災インフラの損壊・機能不全等による洪水等に対する脆弱な防災能力の長期化に伴うものを含む）</p> <p>1-4 大規模な土砂災害（深層崩壊、土砂・洪水氾濫、天然ダムの決壊など）等による多数の死傷者の発生</p> <p>1-5 暴風雪や豪雪等に伴う多数の死傷者の発生</p>
②救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保することにより、関連死を最大限防ぐ	<p>2-1 消防等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足</p> <p>2-2 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺</p> <p>2-3 劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生</p> <p>2-4 被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止</p> <p>2-5 大規模な自然災害と感染症との同時発生</p>
③必要不可欠な行政機能は確保する	3-1 市の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下

事前に備えるべき 目標 (6)	リスクシナリオ (25)
④経済活動を機能不全に陥らせない	<p>4-1 サプライチェーンの寸断・一極集中等による企業の生産力・経営執行力低下による競争力の低下</p> <p>4-2 高圧ガス施設等の重要な産業施設の火災、爆発に伴う有害物質等の大規模拡散・流出</p> <p>4-3 食料等の安定供給の停滞に伴う、市民生活・社会経済活動への甚大な影響</p> <p>4-4 農地・森林や生態系等の被害に伴う国土の荒廃・多面的機能の低下</p>
⑤情報通信サービス、電力等ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	<p>5-1 テレビ・ラジオ放送の中止や通信インフラの障害により、インターネット・SNSなど、災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず避難行動や救助・支援が遅れる事態</p> <p>5-2 電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）の長期間・大規模にわたる機能の停止</p> <p>5-3 都市ガス供給・石油・LPGガス等の燃料供給施設等の長期間にわたる機能の停止</p> <p>5-4 上下水道施設の長期間にわたる機能停止</p> <p>5-5 幹線道路や鉄道の分断など、基幹的交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響</p>
⑥社会・経済が迅速かつ従前より強靭な姿で復興できる条件を整備する	<p>6-1 災害対応・復旧復興を支える人材等（自治体職員等、専門家、コーディネーター、ボランティア、NPO、企業、労働者、地域に精通した技術者等）の不足等により復興できなくなる事態</p> <p>6-2 大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態</p> <p>6-3 事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態</p> <p>6-4 貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失</p> <p>6-5 風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による地域経済等への甚大な影響</p>

②施策分野の設定

- 第3次太田市総合計画を基に、個別施策分野を設定しました。
- 国の国土強靭化基本計画や群馬県国土強靭化地域計画を踏まえて横断的分野を設定しました。

分野区分	分野内容
個別施策分野（7）	①学びとスポーツ・芸術、②福祉と健康、③産業と観光、 ④防災防犯、⑤都市基盤、⑥住環境と自然、 ⑦参画と行政運営
横断的分野（2）	⑧リスクコミュニケーション、⑨老朽化対策

③重点化するリスクシナリオの選定

- 限られた資源で効率的・効果的に本市の強靭化を進めるため、本市における災害特性や社会・経済特性を踏まえるとともに、影響の大きさ、緊急度、行政の役割などを考慮し、**25項目のリスクシナリオのうち17項目を重点化するリスクシナリオとして選定**しました。

④脆弱性の分析・評価及びリスクへの対応方策

リスクシナリオごとに今後必要となる施策を検討し、

対応方策として整理

- 25項目のリスクシナリオごとに、脆弱性の分析・評価を行うとともに、**リスクシナリオを回避するために今後必要となる施策を検討し、対応方策として取りまとめ**ました。

重点化するリスクシナリオ

リスクシナリオ	主な想定リスク	主なリスクへの対応方策
1-1	地震に伴う 建物等の倒壊	<input type="radio"/> 芸術文化施設の運営・管理 <input type="radio"/> 社会教育施設の管理 <input type="radio"/> スポーツ施設の管理 <input type="radio"/> 学校施設の整備・適切な維持管理 <input type="radio"/> 青少年施設の運営・管理 <input type="radio"/> 保育施設の整備 <input type="radio"/> ブロック塀への対応の促進 <input type="radio"/> 空き店舗の利活用推進 <input type="radio"/> 倒木による道路の閉塞予防 <input type="radio"/> 地震時における避難所の確保・指定 <input type="radio"/> 災害に強い体制づくりの推進 <input type="radio"/> 地域防災体制の活性化 <input type="radio"/> 交通ネットワークの強化 <input type="radio"/> 中心市街地の整備 <input type="radio"/> 都市計画道路の整備推進 <input type="radio"/> 道路施設の老朽化対策 <input type="radio"/> 市営住宅の健全な維持管理 <input type="radio"/> 公園・緑地の整備 <input type="radio"/> 生活道路の整備推進 <input type="radio"/> 公共施設の管理 <input type="radio"/> 住宅・建築物の耐震化 <input type="radio"/> 造成宅地災害対策 <input type="radio"/> 狭い道路整備事業の推進 <input type="radio"/> 被災宅地・建築物の応急危険度判定体制の整備 <input type="radio"/> 空家等の問題の解消 <input type="radio"/> 消防団の充実強化 <input type="radio"/> 消防・救助力の強化 <input type="radio"/> 救急体制の充実

リスクシナリオ	主な想定リスク	主なリスクへの対応方策
1-2	地震に伴う大規模火災	○空き店舗の利活用推進 ○倒木による道路の閉塞予防 ○都市計画道路の整備推進 ○公園・緑地の整備 ○生活道路の整備推進 ○狭あい道路整備事業の推進 ○消防団の充実強化 ○消防・救助力の強化 ○救急体制の充実
1-3	市街地浸水	○ため池に係る防災対策の推進 ○太田市防災マップの周知 ○水害時における避難所の確保・指定 ○災害に強い体制づくりの推進 ○地域防災体制の活性化 ○河川改修事業の推進 ○交通ネットワークの強化 ○都市計画道路の整備推進 ○排水路の整備促進 ○雨水貯留、浸透施設による雨水流出抑制の推進 ○消防団の充実強化 ○消防・救助力の強化 ○救急体制の充実
1-4	土砂災害	○青少年施設の土砂災害対策 ○土砂災害対策 ○災害に強い体制づくりの推進 ○太田市防災マップの周知 ○地域防災体制の活性化 ○交通ネットワークの強化 ○都市計画道路の整備推進 ○造成宅地災害対策
1-5	大雪	○道路の除雪体制の整備 ○建設事業者の健全な存続 ○除雪計画等の策定 ○大雪時における迅速な除雪体制の整備
2-1	救助・救急活動の不足	○地域防災体制の活性化 ○交通ネットワークの強化 ○都市計画道路の整備推進 ○消防団の充実強化 ○消防・救助力の強化 ○救急体制の充実
2-2	医療機能麻痺	○福祉避難所の指定、周知 ○救急医療体制の充実強化 ○緊急車両、災害拠点病院に供給する燃料の確保 ○交通ネットワークの強化 ○都市計画道路の整備推進 ○道路施設の老朽化対策 ○生活道路の整備推進
2-3	被災者の健康状態の悪化	○学校施設の整備・適切な維持管理 ○福祉避難所の指定、周知 ○避難所における良好な生活環境の確保 ○地域防災体制の活性化
2-4	物資・エネルギー供給停止	○在宅要配慮者への対策 ○道の駅おおたの防災拠点化 ○応急給水体制等の整備 ○食料・生活必需品の備蓄 ○事業所等における備蓄促進 ○備蓄・供給体制の整備 ○物資集積拠点の整備 ○災害時受援計画・体制の整備 ○交通ネットワークの強化 ○都市計画道路の整備推進 ○道路施設の老朽化対策 ○生活道路の整備推進 ○上水道施設の耐震化 ○災害備蓄倉庫等の整備 ○災害時におけるボランティア活動の環境整備
2-5	感染症等の大規模発生	○救急医療体制の充実強化 ○効率的な下水道等の整備・管理 ○避難所における良好な生活環境の確保 ○斎場の運営・管理 ○防疫体制の整備
3-1	行政機能の低下	○災害に強い体制づくりの推進 ○交通ネットワークの強化 ○都市計画道路の整備推進 ○公共施設の管理 ○情報化の推進 ○B C Pに基づいた業務継続体制の整備 ○感染症まん延時の業務継続体制の整備
4-1	企業活動等の停滞	○ライフライン事業者等との連携強化 ○商工会活動の支援 ○商工業の振興 ○農地の有効活用と多様な担い手の確保・育成 ○樹木等の適切な維持管理 ○工場周辺における幹線道路の整備 ○経済活動の停滞を防ぐための雨水・浸水対策 ○交通ネットワークの強化 ○道路施設の老朽化対策 ○水道施設の整備・下水道施設の整備
4-2	重要な産業施設の損壊等	○有害物質の取扱い建物の耐震化 ○有害物質の拡散・流出防止 ○有害物質の拡散・流出に備えた資機材の整備
4-3	食料等の供給停滞	○給食室の整備・管理 ○農地の有効活用と多様な担い手の確保・育成 ○地産地消の推進 ○農業生産基盤の整備 ○交通ネットワークの強化 ○都市計画道路の整備推進 ○道路施設の老朽化対策 ○生活道路の整備推進

リスクシナリオ	主な想定リスク	主なリスクへの対応方策
4-4	農地・森林等の被害	○農地の有効活用と多様な担い手の確保・育成 ○有害鳥獣・森林病害虫被害対策の推進 ○農業生産基盤の整備
5-1	情報サービスの機能停止	○福祉避難所の指定、周知 ○要配慮者にも配慮した災害情報発信 ○自主防災リーダー等の育成 ○災害に強い体制づくりの推進 ○外国人への情報提供 ○災害情報伝達手段の多様化 ○通信施設の整備及び保守管理の徹底
5-2	電力ネットワークの機能停止	○おおた太陽光発電所他の防災対策
5-3	石油・ガス等の機能停止	○樹木等の適切な維持管理 ○交通ネットワークの強化
5-4	上下水道の機能停止	○効率的な下水道等の整備・管理 ○上水道施設の迅速な応急復旧体制の整備 ○上水道施設の耐震化 ○し尿の適正処理
5-5	交通ネットワークの機能停止	○交通ネットワークの強化 ○都市計画道路の整備推進 ○道路施設の老朽化対策 ○生活道路の整備推進
6-1	復興を支える人材の不足	○地域経済や産業の活性化 ○雇用の創出と勤労者福祉の充実 ○地域産業と連携した観光の振興 ○農地の有効活用と多様な担い手の確保・育成 ○災害時におけるボランティア活動の環境整備 ○多文化共生の推進
6-2	災害廃棄物処理の停滞	○災害廃棄物の処理 ○し尿の適正処理
6-3	仮設住宅等の整備の停滞	○地籍調査の推進 ○被災地の復旧・復興支援
6-4	文化の衰退・喪失	○文化財の保護・活用 ○文化財施設の運営・管理 ○埋蔵文化財の調査 ○観光施設の適正管理と充実 ○地域防災体制の活性化 ○地籍調査の推進 ○土地利用計画の策定・推進 ○地区住民活動の推進
6-5	風評被害や大量の失業・倒産等	○物資集積拠点の整備 ○災害情報伝達手段の多様化

4 計画の推進

- 他の分野別計画等について、市地域計画の内容を踏まえ、必要に応じて内容の修正の検討及び所要の修正を行うものとします。
- 市地域計画の実行性を確保するためには、本計画の推進方針に基づく各種施策について、本市の分野別計画等と連携しながら、計画的に推進するとともに、進捗管理を行うことが必要です。このため、施策の推進に当たっては、**PDCA サイクルを確立し、進捗管理を行います。**

太田市国土強靭化地域計画 概要版

2026年3月作成

発行・編集 太田市 総務部 危機管理室
太田市浜町2番35号
0276-47-1111 (代表)
